



じめじめと蒸し暑かったり、急に肌寒くなったりと気温の変化が激しく過ごしにくい日々が続いていますが、にじ組の子どもたちは大きく体調を崩すことなく元気に過ごしています。

5月からスタートした面談では保育園での様子、おうちでの様子を保護者の方と共有することができました。就学に向けての一年ということで、いろいろと心配や不安に感じることも多くあることと思います。保育園での姿とおうちでの姿のギャップに「どうして保育園ではできるのに家ではできないんだろう…」と思われる方も多くいらっしゃいますが、それは子どもたちがしっかりと社会性を身に付けている証拠です。大人も子どもも、外に出ると体を動かしたり、気を張ったりして疲れることもあります。時には家で、わがままを言いたくなったり、ぐずぐずしたくなる時もあります。そんな時は、甘えたい気持ちを存分に受け止めて元気をチャージさせてあげてください。甘える時は甘えて、やる時はやる！上手にメリハリを付けながら、子ども達のやる気を応援していきたいです。何か困ったことがあれば、いつでも担任までご相談ください。



☆楽しかったね、お泊り会☆



年長になって初の一大イベント、お泊り会を無事に終えることができました！

今年は初の「高尾の森わくわくビレッジ」へ。

お泊り会に向けての活動では、どんなところに行って、どんな事をするのかなどのお話をしたりその中で自分は何を頑張りたいのかを考えて、紙に書いてみんなの前で発表をしたりしました。

「歯みがきを自分で頑張る」「みんなと一緒に寝る」「洋服をたたんでしまう」などなど…ひとりひとりが一生懸命に、頑張りたいこと、楽しみなことを考えました。

いつもは恥ずかしがりやな子ども、「はい！」と元気良く手を挙げてみんなの前で発表したり、じっくり頑張りたいことを考えたりと、お泊り会に向けての活動の中で、今まで見られなかった姿がどんどん見られるようになっていました。

動物園に行ったり、広場でお弁当を食べたり、大きなツリーハウスで遊んだり。

夜のお散歩は雨でできなかったけれど、お部屋でプラネタリウムを作ったり、大きなお風呂でプールみたいにはしゃいだり…と、普段できないことをたくさん経験することができました。

楽しみな気持ちの中に、ちょっぴり不安や緊張を抱えながらの2日間。

お泊り会という経験を通じて友だちと一緒に協力することの楽しさや、自分の力で頑張ることができたという自信に繋がってくれるといいなと思います。

